

NHO フェローシップ プログラム申請書

1. 研修プログラム名； 小児科アレルギー研修プログラム
病院名：相模原病院

2. 診療科（専門領域）：小児科（アレルギー）

3. コースの概要

留学期間中、小児科にて食物アレルギー・気管支喘息・アトピー性皮膚炎などの小児アレルギー疾患の症例を経験する。

4. 短期目標

小児アレルギーの診断に必要な基礎的知識，検査法，また疾患，重症度に応じた治療法の基本を修得することを目的とする。アレルギー疾患の初診診療や肺機能検査・食物経口負荷試験・アレルギー免疫療法などの意義と方法と解釈を学ぶ。

5. 長期目標

小児科の専門知識と幅広い臨床能力を取得し、小児科としての全人的な育成を行う。また、小児科診療における問題点を発見、解決する能力を身につける。学会発表、論文発表などにつなげる。

6. 取得手技

小児アレルギー疾患における各疾患の診断基準を理解し、的確な診断および重症度に応じた治療、各疾患に応じた患者指導が修得できる。

アレルギー疾患の初診診療や肺機能検査・食物経口負荷試験の方法に関してもある程度修得できる。

7. 研修期間：6ヶ月

8. 募集人数：1名

9. 診療科の入院実績

主要疾患	入院数（年間）
食物アレルギー	3000
アトピー性皮膚炎	50
気管支喘息	50
食物に対する経口免疫療法	50
環境抗原に対する急速免疫療法	20

10. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 7名

診療科研修の指導にあたる医師 7名

主として研修指導にあたる医師の氏名 柳田 紀之（経験年数 23 年）

11. コンセプト

当科で取り扱う疾患は一般小児疾患が半数で残りが食物アレルギー、気管支喘息・アトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患である。小児アレルギー疾患の診療に必要な基礎的知識および技能を修得する。一般小児疾患の診療をベースに行った上で、アレルギー疾患に関して集中的に学ぶ。小児科診療における問題点を発見、解決する能力を身につける。学会発表、論文発表などにつなげる。

12. その他（研修関連情報など）

臨床カンファレンス（週 3 回）

アレルギー初診カンファレンス（週 1 回）

研究カンファレンス（週 1 回）

抄読会（週 1 回）

臨床研究センター（抄読会・検討会:それぞれ月に 1 回）